

## 令和元年度事業報告

令和元年度、狛江市は台風19号の被害、年度末には新型コロナウイルス感染症防止対策による「緊急事態宣言」の発令を受けて、3月から施設管理系のお仕事の休止が相次ぎ、残念ながら請負・委任の受注件数、契約金額は昨年を下回りました。

一方、派遣事業につきましては、お蔭様で昨年を上回る実績となりました。

また、昨年、一昨年度と会員増加率2年連続東京都で第1位と言う快挙により、令和2年度に全国シルバー人材センター事業協会から優良センターとして、表彰されることが決定致しました。

今年も全国から先進的なセンターとして注目され、他県より組織運営を学びたいと視察や研修にお越しいただきました。当センターの自慢は、会長をトップにした組織体系図の下、地区や委員会、更に事務局に至るまで「中長期計画」を作成し、これにより円滑に組織運営をしている所です。理事、地区長、地区班長、委員会の皆様方が、各地区、委員会活動を活発に行って頂いたことが、如実に表れた成果となりました。

更に、今年初めての試みとして、市内北部地域を中心とした「出張入会説明会」を開催、11月には「パーソナルカラーセラピー」の開催や2月には、あべ静江さんをお招きしての「これからシルバー応援フェスタ」をしごと財団と協賛して開催し、シルバー人材センターのPR活動を行いました。

また、今年度新たに発足した「会員活性化委員会」によるクラブ活動の設立や会員講師による講座の開催など会員の文化活動の充実や会員の潜在能力の活用を活かすことが出来ました。

昨今の課題となっておりました就業事故件数につきましても、安全管理委員会を中心に、事故の未然防止に務めて頂き、お蔭様で賠償、傷害事故合わせて昨年よりも6件の減少となりました。

今年度も「こまえ桜まつり」、「多摩川いかだレース」、「市民まつり」、各地区の「盆踊り大会」などのイベントに積極的に参加し、PR活動に努めました。

更に、「多摩川清掃」、「年末駅前清掃」、「クリーン大作戦」や各地区主催のボランティア活動に参加し、公益社団法人として社会奉仕活動も推進致しましたが、年が明けてから年度末は、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策の為、市のイベントや各地区集会、研修なども中止となりました。

今年度も国、東京都、狛江市から深いご理解とご協力を頂き、経営の安定化を保つことができましたことに、深く感謝申し上げます。

以下、令和元年度事業についてご報告致します。

## 1 事業の概要

(請負・委任)

	令和元年度	平成30年度	前年度比率
会 員 数	646人 (内プラチナ会員 12名)	629人 (内プラチナ会員 10名)	102.70%
契 約 金 額	178,868,745円	179,243,129円	99.79%
配 分 金 額	157,038,653円	156,785,781円	100.16%
受 託 件 数	4,616件	4,902件	94.17%
就 業 実 人 員	538人	509人	105.70%
就 業 延 人 員	50,676人	52,099人	97.27%
就 業 率	83.3% (プラチナ会員除く 84.9%)	80.9% (プラチナ会員除く 82.2%)	102.97%

(年度末)

(派遣事業)

	令和元年度	平成30年度	前年度比率
契 約 金 額	23,938,664円	21,923,796円	109.19%
賃 金 総 額	18,563,916円	16,460,528円	112.78%
受 託 件 数	18件	23件	78.26%
就 業 実 人 員	70人	62人	112.90%
就 業 延 人 員	4,985人	4,507人	110.61%

(年度末)

## 2 令和元年度事業計画の重点事項に対する報告

### I 会員

#### (1) 会員の受け入れ体制の拡充・強化

①土曜日にいずみ支所に、会員相談員を配置し、会員からの就業や要望等の相談を受けました。

#### (2) 会員研修・講習による資質の向上

①入会時に三役による組織についての理解と接遇研修を行い、新規入会会員の理解度を高めました。

②独自の「パーソナルカラーセラピー」、「接遇研修」や「法律講座」を開催し、意識の向上を図りました。

③財団及び第七ブロック主催により研修・講習に参加し、会員のスキルアップと知識の向上に努めました。

#### (3) 会員の生きがいづくりを目的とする組織の活性化

①今年度発足した会員活性化委員会による「会員主体のクラブ活動」が設置され、会員の文化活動の充実を図りました。

②独自の講習会に会員を活用し、会員の知識と経験を活かすことに努めました。

#### (4) 共働・共助の理念に基づくワークシェアリングの推進

- ① 就業時間の多い就業場所について、人数を増加してワークシェアリングに努めました。

### II 就業

#### (1) 会員の高齢化に適した就業開拓

- ① 「特定職場の要綱」を一部改正し、80歳以上の会員の就業機会の拡大に努めました。

#### (2) シルバー派遣事業の拡大と適正就業の推進

- ① 女性会員に人気が高い市内保育園に、市を通して派遣での仕事の要請を致しました。

### III 安全

#### (1) 会員の安全就業への意識の向上

- ① 安全管理委員・支援員による、会員の就業現場巡回により、安全就業の啓発と指導を致しました。
- ② 東京しごと財団の安全就業パトロール指導員と就業現場を巡回しました。
- ③ 東京都シルバー人材センター安全大会に参加しました。
- ④ センターに安全ポスターや連続安全就業達成日数、安全スローガンを掲げました。
- ⑤ 安全だよりを発行し、啓発記事や情報を掲載する事により、安全就業の呼びかけしました。
- ⑥ 会員から安全標語の募集を行い、安全就業の意識を啓発する為、センターに掲げました。

#### (2) 安全就業対策の推進

- ① AED講習や転倒予防講習会などにより、会員の健康維持安全に対する意識の高揚を図りました。
- ② 事故者に対して事情を聞く事により、事故の分析と再発防止に努めました。
- ③ 熱中症対策として、事務局入口に給茶機を設置し、会員の安全就業に寄与した。

### IV 組織

#### (1) 健全な財政運営

- ① 財政について検討し、来年度からの事務費について公共系を10%、民間系を12%にすることが決定致しました。
- ② 事業に係る補助金を申請して、収入と支出の計画的な運用に努めました。

#### (2) 充実した地区活動による地域社会貢献の推進

- ① 各地区で作成した中長期計画を基に、各地区毎にボランティア活動の充実を図りました。
- ② 地区集会につきましては、3月が開催予定でしたが、コロナウイルス感染防止の為、すべて中止となりました。

#### (6) ボランティア活動の促進

- ① 全会員に周知して、市内美化活動を行いました。  
☆ 多摩川統一清掃(4月13日上流31名、下流20名、職員4名、合計55名)  
☆ 年末の狛江駅周辺清掃活動(会員38名、職員2名、合計40名)
- ② 各地区班で立案した下記のボランティア活動により、地区毎のボランティア活動の充実を図りました。  
☆ 第一地区  
・ 六郷さくら通りの北側清掃(7月31日)

☆第二地区

・いずみ支所周辺・市民グラウンド周辺清掃(11月16日)

☆第三地区

・年末松原通りゴミ拾い(12月21日)

☆第四地区

・世田谷・銀杏通りの清掃ボランティア(毎月1回月末の日曜日に実施4月28日、5月26日、7月28日、8月25日、9月29日、10月27日、12月22日、2月2日、2月23日)

☆第五地区

・南部地域センター周辺除草(5月18日)

・衣服工房ひまわり周辺除草(11月1日)

・和泉多摩川駅広場、多摩川遊歩道の周辺清掃(11月30日、1月25日、2月29日)

3 事業実施報告

(1) 普及啓発活動

区 分	実 施 内 容	回 数
シルバーこまへの発行	会員に読みやすく、興味を持ってもらえるよう内容を委員会で検討し、低コストで高品質な紙面が実現しました。	年 4 回
事務局通信の発行	全会員に対する連絡事項や就業者募集等の情報提供を行いました。	随 時
安全だよりの発行 安全通信の発行	全会員に対し、安全就業に関する各種の情報提供を行い、傷害事故・交通事故等の防止を図りました。	年 2 回 随 時
リーフレット等の発行	発注者をご依頼しやすいようにシルバー全体の仕事の価格表を作成しました。	年 1 回
市内全戸チラシ配布	会員募集のチラシを 10 月、11 月に市内全戸に配布致しました。	年 2 回
ホームページ	センターからのお知らせを、随時更新し、新しい情報を常に載せるようにしました。	随 時
市広報誌の活用	事業内容等を広報し、高年齢者就業の理解と参加を図りました。 入会説明会日を掲載し会員増を図りました。	随 時 月 1 回
各種イベントへの参加	・桜まつり(こんにゃくおでん販売) ・小田急デパートにてひまわり出展 ・多摩川いかだレース(いかだ 2 艘出艇) ・市内 5ヶ所の盆踊り(銀踊会) ・桜まつり・市民まつり(こんにゃくおでん販売) ・南部地域センターまつり(ひまわりの小物販売) 各種イベントを通してシルバーをPRし、市民の生活に役立つ身近な存在であることをアピールしました。	各 1 回

## (2) 入会希望者への対応

区 分	実 施 内 容	回 数
入会説明会 臨時説明会 出張説明会	センターの事業理念、事業内容、就業の仕方等を理解してもらい、センター事業の目的になじむ会員の獲得を図りました。	月1回 1回 1回
入会面談・入会研修	入会面談と入会時研修を実施しました。	月1回

## (3) 研修・講習の実施

会員の就業に関する知識・技能習得を目的とした研修・講習会等の実施

区 分	研 修 内 容	人 数	
知識 習得 研修	東京しごと財団 生活支援サービス研修 6/28、9/6 パソコンインストラクター養成講座 7/1～7/4 安全管理勉強会 7/2 安全リーダー研修 7/16 シルバーパス リーダー研修 8/2～8/8 新任理事研修 8/6 安全大会 9/20 自転車安全利用講習会 11/28 転倒予防勉強会 2/19	2名 1名 2名 1名 9名 2名 3名 1名 1名	
	第7ブロック シルバー 人材センター 役職員研修 7/24 会員研修「ひざすつきり体操」 9/18 安全就業研修会 9/30 会員研修「アサーティブコミュニケーション」 10/21	2名 9名 1名 4名	
	独自の研修 講習会 派遣事業研修 狛江 SC 4/23 AED 講習会 狛江 SC 5/21 派遣事業研修 狛江 SC 6/27 派遣事業研修 狛江 SC 8/26 派遣事業研修 狛江 SC 11/15 保育研修 11/25 派遣事業研修 狛江 SC 12/13 転倒予防講習会 南部地域センター 1/24 派遣事業研修 狛江 SC 2/18 派遣事業研修 狛江 SC 3/26 会員接遇研修 3/23	7名 10名 7名 5名 7名 14名 3名 26名 8名 9名 19名	
	技能 研修	東京しごと財団 毛筆筆耕 7/5～7/19 家事援助サービス基本研修 7/19～7/23 伐木等業務特別教育講習会 8/1、8/2、9/19 ステップアップ接遇攻守(クレーム対応) 9/10 植木の剪定(初級) 9/18～10/23 ハウスクリーニングⅡ 10/28～10/29	1名 2名 13名 2名 1名 1名
		その他 東京オリンピック面談説明会 4/10、4/12、4/16、4/21、 4/24、5/16、6/28、10/30 全シ協総会 6/20 東京オリンピック都市ボランティア集合研修 10/23、11/20、11/27、12/12、12/24、1/14、1/31	8名 1名 14名

(4) 会議の開催状況

定 時 総 会	1回
理 事 会	12回
三 役 会	随時
専 門 委 員 会	各12回
地 区 長 会 議	4回
地区長・班長合同会議	2回
安全支援員等合同会議	6回
仕事別グループ会議	随時
独自事業会議	随時
各地区毎の地区会議	随時

その他会議等の参加

- ① しごと財団会長会議 1回
- ② 第七ブロック会長会議 1回

(5) 令和元年度 傷害・賠償事故報告

事故日	性別	年齢	就業内容	事故状況	判定
①平成 31 年 4 月 23 日	女	70代	安全管理委員会	骨 折	辞 退
②令和元年 5 月 15 日	男	70代	植 木	電柱支線切断	賠 償
③令和元年 5 月 26 日	男	70代	施 設 管 理	創 傷	通院 12 日
④令和元年 5 月 28 日	男	70代	植 木	車 両 キ ズ	賠 償
⑤令和元年 6 月 26 日	女	70代	家 事 援 助	切り傷・裂傷	通院 3 日
⑥令和元年 6 月 27 日	男	60代	植 木	蜂 刺 さ れ	通院 2 日
⑦令和元年 7 月 9 日	男	70代	植 木	蜂 刺 さ れ	辞 退
⑧令和元年 7 月 28 日	男	70代	植 木	外傷性くも膜下出血	入院 18 日 通院 3 日
⑨令和元年 8 月 24 日	女	70代	除 草	変形性腰椎症・頭部打撲症	入院 8 日
⑩令和元年 10 月 30 日	男	70代	植 木	親指付け根切り傷	通 院 中
⑪令和 2 年 3 月 5 日	男	80代	派 遣 事 業	親指の爪・人差し指の裂傷	労 災

上記③、⑤～⑥、⑧～⑩についてはシルバー団体傷害保険、②、④はシルバー賠償保険

## (6) 会員活動の充実

### ☆制度の拡充

- ① 配分金単価を見直し、配分率を向上
- ② 会員のための相談日を設定 毎週土曜日(いずみ支所)

### ☆会員の顕彰

- ① 永年表彰 令和元年6月19日(水)市民センター地階ホール 会員 3名
- ② シルバー貢献表彰 令和元年6月19日(水)市民センター地階ホール 会員 1名

### ☆親睦イベントの開催

- ① いかだレース参加 令和元年7月21日(日) 2艘出艇
- ② 市内5ヶ所 盆踊りの参加(銀踊会) 令和元年7月30日(火)~8月10日(土)
- ③ いかだレース・銀踊会報告会 令和元年8月9日(金)南部地域センター
- ④ 新春の集い 令和2年1月23日(木)西河原公民館 多目的ホール  
会員・来賓・職員 112名
- ⑤ 各地区で独自のイベント等の開催により、会員同士の親睦を深めました。  
・健康麻雀、健康カラオケ、ウォーキング、ビール工場見学 等